

## 平成29年度 復興と未来を担うグローバルリーダー育成事業 第2回東北大学論文研修

### 「研究から論文へ—Outline と Paragraph」

平成29年12月21日（木）、福島県の復興と未来に貢献し得る論文作成の実現を支援することを目的に、東北大学において第2回論文研修が実施されました。7月の第1回研修に引き続き、本校2年生GL部生徒12名が同学高度教養教育・学生支援機構 高等教育開発部門の串本 剛准教授にご指導いただきました。今年度は5名の1年生もオブザーバーとして参加しました。



今回の講義では、各自の課題研究を論文にまとめるために、アウトラインを作成するという作業を行いました。

午前中は、串本先生からアウトラインとは何か、その種類や作成方法について説明していただき、その後実際にアウトラインの作成に入りました。生徒によって課題研究の進み具合に差があり、なかなか書き進められない生徒もいましたが、串本先生が一人一人にアドバイスをしながら回ってくださったことで、最終的には全員がアウトラインを書き上げることができました。



午後は、一人ずつ自身の論文のアウトラインを発表しました。一人5分の持ち時間が設定され、3分程度でアウトラインを発表し、その後他の生徒から質問を受けたり先生からアドバイスをいただいたりしました。2年生だけでなく、1年生からも積極的に質問が出されました。同級生や下級生からの質問や指摘及び先生からのコメントによって、発表した生徒は自分の構想に足りない点や矛盾点などを理解しました。



2回にわたり串本准教授にご指導いただいた内容は、現在取り組んでいる論文作成はもちろん、今後の学習・研究活動に大いに生かしていけるものと期待されます。